



THE SAKURA

第8号  
767.8.1  
ボーイ scout  
東京 103

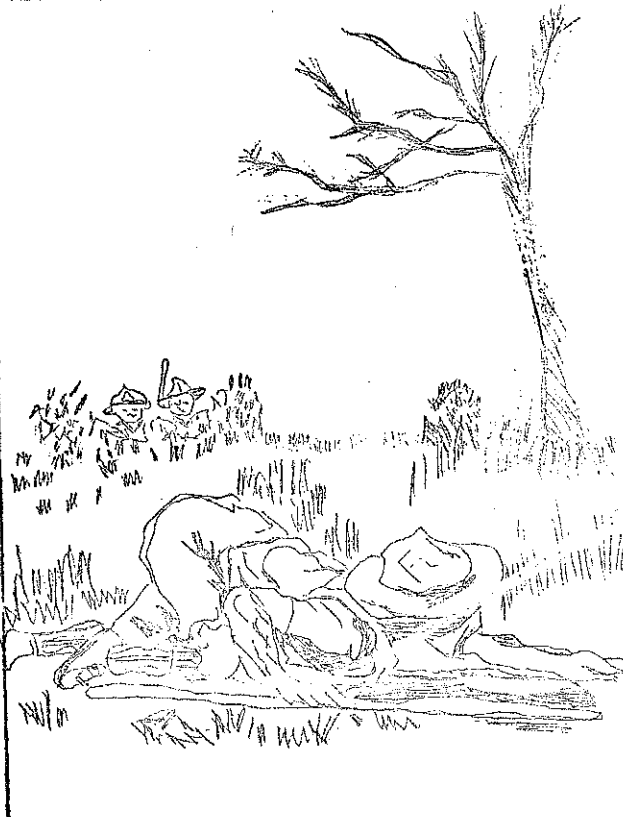
# がんばれ！年長隊

年長隊副長 陶山 徹

早いもので、年長隊が結隊してから三ヶ月がすぎた。思いが、クラブ活動・私生活でも忙がしいとは思いますが、スカウト個人個人が与えられた仕事と責任を年長スカウトとして理解し納得し自分のものにしていくように大変な経験がたく感じます。一〇三の年長隊としての経験がたいにもかかわらず、曲がりなりにも活発に活動している方ではなにかと思えます。例えば、自分で予定していた夏休みを変更して、七月の下旬から行なわれた年長富士野営に参加するといふスカウトもいます。もちろん個人参加の遊びの時、判断を迷めるのは個人の自由ですが、物事の価値を断つて、そのスカウトは一步前進すると思えます。

〇S・Bの時代のようないは周囲に代わる受身の活動ではなく、自介から進んで決断を下し、あるいは皆と相談をして困難をのりこえてゆくような自発活動をする場所であることとを再認識して下さい。自発的に物事を行ない

成し終えた時の喜びは気持ちのよいもので、今回の年長隊夏期野営の準備も順調に進んでいこうとするが、とにかく十日間にわたる移動野営などというものは皆それぞれ初めであるので不安な方もいらっしゃるが、調査を資料にして下さいます。現在行なっている調査を資料にして下さいます。最悪の事態に對する方など、十分討論に討論を重ねて実行に移して下さい。一〇三の年長隊のスタイルをかざる行事として、最高にすばらしいプラ、だと思えます。自信をもつて参加して下さい。未長一〇三の年長隊がてきよく育っていくことを希望致します。





# C.S. 7月の動き

7月9日 隊集会

集会開始とともに雨が降って来てしまい、あわてて幼稚園に逃げこみました。各組にゆか出て、なゆ結びの復習。ロープのスマートなまとめ方、ゆまぎのひもの結び方、そして二本のロープの結び方など、スカウト全員が結ぶことが出来るまで続けられました。またその御合營、その他に関するための父兄会が南へおりました。

7月16日 組集会

合營のしあがりゆか出来、その中に各自の健康状態を書きこみました。またなゆ結びのゲームをしました。またこの日は各自よくおぼえていたようでした。またこの日は選考ジャンボリーに参加する西野誠君があいまつに見え、スカウト選は元気よく"ワー・ワー・ワー!"をおくりました。

7月23日 隊集会

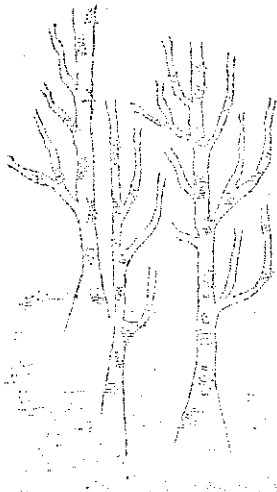
合營前の心がまえとして、たしなみについて、勝手気ままなことをしない、自分の持物を大切にすることをお考えしてみました。

7月30日 隊集会

合營前の最後の集会、合營の注意、荷物点検が行なわれました。



## カブ隊合營は 白樺湖へ



カブ隊の今年、合營は、8月4日の7日まで三泊四日、八ヶ岳自然美にあふれることになり、広大な自然の広がりを感じながら、スカウトも元気、(よいとび)とびまわろう。



# B.S. 8月のプログラム

3	木	備品点検	9:00~12:00 九品仏 各人、ラントを持って来ること
8	火	パッキング	9:00~12:00 九品仏 リュックサックをかける(金当り別)
10	水	キャンプ出発	5:00集合 6:00出発 おくれ合いましょう
15	火	東京帰着	18:00ごろ木部着予定 御父兄の方も来るゾ
17	木	備品整理	9:00~11:00 九品仏 跡備品持参
		キャンプ報告及び反省会	時間と場所 は後で連絡

## B.S. 7月のうごき

8月キャンプの準備のため備品の整備を行いました。

8月23日 キャンプについて、父兄会を開き10数名の方

がお集り下さいました。＊連絡がおくれまはり  
申訳ございませんでした。

## S.S. 8月のプログラム

16日~25日まで移動野営を行います。

## S.S. 7月のうごき

7月25日、肉田君がS.S.最大の行幸、会と海辺川原  
に参加しました。

7月28日、西野君が22550分間の口籠橋まで赤井  
キャンポリーに参加しました。

両君の今後の活躍に、伊せかれ

# 組織的放るをキヤンプの特色

教育活動はキヤンプとは、戸外の自然環境の中で、協同生活を基とする協同生活を基として組織的に営まれる教育活動であるといわれる。

キヤンプでは、まず野外の自然環境に入ることによって自然に親しむことができ、自然を知ることが出来る。また自然を知ることによって自然を愛護するようになる。簡易素朴な生活は自然をいかに利用し、工夫するかを覚えるものである。

教育的キヤンプは、グループによる協同生活によって営まれるものであるから、当然そこではグループの人々をよく知ることができ、相手の意見を聞いたり自分の意見を発表する機会がしばしば与えられる。そして他人の権利を尊重し、自己の責任を果すことによつて、相互の理解が一層深められ、グループの人々との親しみがますます深くなるのである。そして強制的に親しむことなく、自然のうちに民主的な習慣を身につけるようになる。教育活動ということは非常に幅の広いものであり、またその深さも高さも、はかりしれないものであるが、キヤンプにおける教育活動は、日常の市民生活や正規の学校生活の中ではあまり経験することの少ないものとか、また経験することのできないものを多く行なうことができるのである。とくにキヤンプは健康にもっともよい自然環境の中での教育活動であ

るから、健康の維持増進、体力の向上、精神衛生、運動技術の向上、リクリエーションなどの効果といつた保健的効果は多くおさめることができる。また精神的方面では、音楽・美術・工芸などの活動が自然にともなう興味深く行なわれるので、積極的な参加になり、それに対する趣味や興味をもつようになる。自然環境の中で、珍しい植物や昆虫を発見したり、自然の偉大さ、不思議についての興味が湧いてくる。神秘的な夜空や静かな周囲の環境は自己をみつめるよい機会を与え、宗教的な信仰の道への通路ともなる。また道徳的な教育効果は生活を共にする団体の一員として、秩序を守り、協力の実践、購入愛、感謝、奉仕の精神が培われる。

リーダーはこのような組織的キヤンプをよく理解することによつて、キヤンプ活動をそれらの目的に近づけるようスカウトを導くのである。

キヤンプハウゼンセリングより



